

■Zさん

| | | | |
|---|---------|--|--------------|
| リスニングセクションのスコア | 370 | リーディングセクションのスコア | 300 |
| 合計の TOEIC スコア | 670 | 文書の中の情報をもとに推測できる | 49 |
| 短い会話、アナウンス、ナレーションなどの中で明確に述べられている情報をもとに要点、目的、基本的な文脈を推測できる | 79 | 文書の中の具体的な情報を見つけて理解できる | 55 |
| 長めの会話、アナウンス、ナレーションなどの中で明確に述べられている情報をもとに要点、目的、基本的な文脈を推測できる | 77 | ひとつの文書の中でまたは複数の文書間でちりばめられた情報を関連付けることができる | 48 |
| 短い会話、アナウンス、ナレーションなどにおいて詳細が理解できる | 80 | 語彙が理解できる | 62 |
| 長めの会話、アナウンス、ナレーションなどにおいて詳細が理解できる | 70 | 文法が理解できる | 95 |
| フレーズや文から話し手の目的や暗示されている意味が理解できる | 75 | パート 5、6 が終わった時点で残っている時間 | 50 分 |
| リスニングの際に、「考えていたら次の問題の放送が始まってしまった」ということがありますか？ | よくある | リーディングセクションで制限時間が終わった時に残っている問題数 | 0 問 |
| リスニングの際に、どう聞き取ろうとしていますか？(1語1語しっかり聞き取ろうとしている、全体的に概要をとらえようとしている、前の2つの中間の3択) | 全体的に概要を | 制限時間が終わっても適当にマークし、全問埋めましたか？ | そもそも全問終わりました |
| その他記載事項 | | | |

- | リスニングセクションのスコア : 370
- | リーディングセクションのスコア : 300
- | 合計のTOEICスコア : 670

高めのスコアで、
リスニングの方が50点高いのが普通なので、
リスニングが20点だけ高いということになり、良いバランスですね。

- | 短い会話、アナウンス、ナレーションなどの中で明確に述べられている情報
| をもとに要点、目的、基本的な文脈を推測できる : 79
- | 長めの会話、アナウンス、ナレーションなどの中で明確に述べられている情
| 報をもとに要点、目的、基本的な文脈を推測できる : 77
- | 短い会話、アナウンス、ナレーションなどにおいて詳細が理解できる : 80
- | 長めの会話、アナウンス、ナレーションなどにおいて詳細が理解できる : 70
- | フレーズや文から話し手の目的や暗示されている意味が理解できる : 75

バランスが良いですね。

問題としては、

- | リスニングの際 : 「考えていたら次の問題の放送が始まってしまった」と
| いうことがよくある
- | リスニングの際2 : 全体的に概要をとらえようとしている

の「考えていたら次の問題の放送が始まってしまった」ということがよくある
と言う点ですね。

これはTOEICの練習なので、もし、TOEICをそれほど重視していないのならやら
なくても大丈夫ですが、スコアアップのことを考えると、以下のトレーニング
をすると改善されて、スコアが上がってくるかと思います。

TOEICの問題集で実際に練習。

- 1、聞く
- 2、考える
- 3、わかればすぐにマーク
- 4、1問あたり5秒ほど考えて、解けなければあきらめて適当にマーク！
- 5、前の問題のことは忘れて次に備える

これを繰り返すと良いです。

「もう少し考えればわかりそう」となることもわかりますし、もっと考えたくなるのはよくわかります。

ただ、次の問題を聞き逃すと、その問題を解ける確率はぐーっと下がってしまいます。

そして、その問題は「聞いていれば簡単にわかる問題」である可能性もあります。

それに、今考えている問題はいくら考えても解けないかもしれません。

その「解けないかもしれない問題」のために、「聞いていれば解ける可能性がある問題」を犠牲にするのはもったいないことです。

それだったら、ベストなのは、

「考えてもわからないかもしれない問題」を捨てて適当にマークし（それでも、最低でも25%の確率で当たります）、次の、「聞いていれば解ける可能性がある問題」に全力を尽くすことになります。

これで持っているリスニング力をフルに発揮することができます。

ただ、これはTOEIC専門の練習であり、
必ずしも、実用英語に100%つながるものではありません。

もし、実用英語優先だったり、TOEIC優先でももっと時間がある場合は、
純粹にリスニング力を上げるトレーニングもやられると良いかと思います。

リスニングの方法は、すでにご覧いただいたかもしれませんが、講座付属の補助テキスト「リスニング+英文法」をぜひご覧になってみてください。

特にポイントとなってくるのが、

「過去に聞いた教材を、耳だけ空いている時間に聞き流しを含めていいので、
とにかく聞く時間を増やす」

と言う点です。

これは先ほどお話ししたTOEICのトレーニングでやった音声も含めてかまいません。

リスニングは量。とは言え、時間を有効に活用したいところ。

そのためには、この「耳だけ空いている時間」を有効に活用することが大切です。

| 文書の中の情報をもとに推測できる：49

| 文書の中の具体的な情報を見つけて理解できる：55

| ひとつの文書の中でまたは複数の文書間でちりばめられた情報を関連付ける

| ことができる：48

| 語彙が理解できる：62

| 文法が理解できる：95

英文法の数値がとても高いですね。
ほぼ完璧でして、900点の人の数値ですね。

「英文法は900点レベルです」と胸を張って言える数字ですね。

語彙もまだ上を目指すレベルではありませんが、
悪い数字ではないですね。

課題はパート7と+語彙ということになってきます。

| パート5、6が終わった時点で残っている時間：50分

| リーディングセクションで制限時間が終わった時に残っている問題数：0問

残っている時間の理想は55分ですが、50分なら良いですね。

50分確保できているからと言うのもあるのですが、
全問終わっていますので、読むスピードは速いですね。

900点取る人でも5問ほど残るところで、全問終わるのはとても速いです。

速いのは良い事なのですが、気になるのは、全問終わっていて、これだけの英文法の力と、まずまずの語彙の力がある割に、正答率があまり高くないことです。

もしかしたら、ちょっと速いスピードで読み過ぎかもしれません。

時間内に終わらせることも大切ですし、これは人によるのですが、もしかしたら、

「あまりに速く読もうとするあまり、正答率が大きく落ちている」

という可能性もあります。

「スピードを落としても大して正答率が上がらない」という人もいるので、絶対とは言えませんが、仮にもう少しペースを落としたら正答率が上がるのなら、少し問題が残ってでも、ペースを落とした方が良いスコアが取れるかもしれません。

特に英文法は高い数値なので、ちゃんと自分のペースで読めば意味が取れる可能性は高いです。

- 1、自分のペースでやり44問を正答率70%+残り10問を適当にマークで正答率25%
- 2、速いペースでやり54問を正答率50%

だと、

- 1は33.3問正解
- 2は27問正解

前者の方が6.3問ほど多く正解できます。

6.3問となると、30点、場合によっては50点ぐらい上がる可能性だってあります。

ちょっとだけでいいので、ペースを落として、しっかりと内容を把握して、正答率をあげる方向でやってみてもいいかもしれません。

また、語彙も強化したいところです。

普段の英語学習で、リスニングも含めて、知らない単語・熟語が出てくると思
います。

わからない単語・熟語が出てきたら、調べて、ノートやパソコンのワードなど
にメモしておくといいでしょう。（リスニングの際に出てきた知らない単語も
メモに入れるといいでしょう）

その際は、出てきた英文を書いておくといいでしょう。そして、場合によつて
は、文脈等を書いておいて、

「あー、あのときに読んだ英語で出てきた単語かぁ」

と思い出せるようにすると良いでしょう。

こうすることにより、見返した時にイメージが湧きやすく、覚えやすくなりま
す。

そして、ヒマなとき、あるいは、1日10分と時間を決めておいて、見返すこと
により、少しずつ語彙が定着します。

最後にリーディングですが、先ほど申し上げたように、本番でも、もう少しス
ピードを落とした方が良さそう。

普段の英語学習では、さらに、スピードを落としてでも、
正確に内容を把握する練習が必要です。

また、

「え？　そういう意味だったの？　別の意味だと勘違いしていた」

「そこまでは読み取れてなかったな」

という誤解や、隠れたポイントの見落としがあると思います。

これを回避するためには、問題がついている英文で練習すると良いです。

問題がついているリーディングを自分のペースで着実に意味を取る練習をすることが大変役に立つと思います。

イメージ的には、普段の英語学習では、

1、精読（時間を気にせず、しっかりと意味を取る）

をやる。

そして、試験の2週間前になったら、TOEICの問題集などを使って、

2、速読（自分の快適なペースより若干上のペースで、しかし飛ばしすぎない範囲で読む）

をする。そして、本番でも当然2の方法でやる。

こういう感じです。

先ほどお話したように、英文法に関しては、900点レベルと言う非常に高い力をお持ちです。それだけに、後は語彙を付けて、リーディングも正確に読む方針にすれば、解き残し以外は、かなり高い正答率で解けるようになるかと思えますので、ぜひ語彙強化と、リーディングの練習をしてみてください。

あと、リスニングはすでに高い力をお持ちですが、今後も引き続きやっていると、着実に伸びていきますし、語彙を鍛えることでリスニングセクションにも好影響が出ると思います。